

第49回通常会員総会

日時:2019年5月21日 19:00~

場所:江南商工会館 担当:総務委員会



会長挨拶 入川信夫

本日、皆様にご参集賜りましたのは、昨年度の事業報告並びに収支決算について承認いただくためです。昨年度、皆様からお預かりしました会費を、大切に運用させていただきました。皆様におかれましては、昨年参加された事業等を確認いただきながら審議・承認いただきたいと思います。

本日の総会もしかり、会場費であったり資料作成費であったり、全ての事業において皆様からの会費によって賄われております。自分の会費がどのように使われているのか、確認していただくためにも一つでも多くの事業に参加し、一つでも多くの学びを持ち帰ってもらいたいと思います。

年度の我々江南YEGは、「挑戦」というキーワードを持って活動しております。口で挑戦と言うのは簡単ですが、人というのはどうしても新しいこと、苦手意識のあることに対して目を背けがちで、居心地の良い「現状維持」に甘んじてしまいます。です

が、成長を止めてしまっては現状維持すらできなくなってしまいます。現状に満たされているかもしれませんが、この現状を維持していくためにも、挑戦する活動を大切にしていただきたいと思います。また、挑戦したこと全てに良い結果が出るとは限りません。そんな時は、良い結果が出なかった原因を追求し、再度挑戦することが成長につながると思います。

皆様には多くの仲間がいます。現在100名を超えるメンバーが在籍し、そのスケールメリットを生かし、仲間で意見を出し合い、仲間で挑戦することにより、個の成長から組織の成長へとつながり、さらには江南市にとって江南YEGが存在意義のある団体になっていくのだと思います。そういった活動が、入会対象者の背中を押すことにつながると信じています。

議案審議

出席者52名、議決権行使者23名 第1号議案 2018年度事業報告並びに収支決算 可決



2018年度監事永田広光さんから監査報告がありました。

懇親会

日時:2019年5月21日 20:10~

場所:味の魚仙 担当:総務委員会

新入会員3名を加え、和気藹々と楽しい懇親会でした。担当の総務委員会が企画したレクリエーションは、付け髭をつけて色々なミニゲームに挑戦するもの。参加者全員が童心に帰って、ミニゲームに夢中になりました。









2019年度 出向者報告



県連・研修委員会 桑山弘好 (研修親睦委員会)

本年度、愛知県連の研修委員会に出向しています。 当委員会は、11月4日、常滑市セントレア空港で 開催されるYEGDAYに向けて活動しています。「開 会式」「基調講演」「分科会」が当委員会の担当で 、お越しいただく会員の皆さんに有意義なYEGDAY となるよう、毎回熱のこもった意見交換が行われて います。



基調講演に誰をお呼びするのかは、まだシークレットですが、分科会についてはここで少し告知しちゃいます。3つの分科会を予定しておりますが、そのうちの1つは、eスポーツの体験をしてもらおうと思っています。単会対抗のチーム戦です。今後様々な分野で広く浸透する可能性を秘めたeスポーツを是非体験してください。そして江南YEGチームの活躍を期待しております。

で、まずは e スポーツとは何たるかを委員会メンバーが知らなければならないだろうということで、来たる6月15日にイオン茶屋店で行われる「全国都道府県対抗 e スポーツ選手権」にみんなでエントリーいたしました。



YEGDAY.お楽しみに!!

案内:7月家族例会

場所:八曽の里

岐阜県多治見市北小木町332

日時:7月28日(日) 10:00~15:00

担当:研修親睦委員会

登録料:メンバー5,000円

家族(成人1,000円、成人未満500円)

ご家族のYEG活動への親しみを深めていただくとともに、メンバーとご家族の絆を深める楽しい設えを用意しております!







出欠席の回答は

6月28日(金)までに必ず

事務局(小松)へ御連絡下さい。

案内:阿波おどり練習会

場所:江南商工会館 1Fホール

日時:7日 5日(金) 19:00~21:00

7月11日(木) 19:00~21:00 7月24日(水) 19:00~21:00 7月30日(火) 19:00~21:00

担当:地域活性委員会

案内:阿波おどり大会

場所:江南商工会館 1Fロビー集合

日時:8日3日(土) 17:30~21:25

担当:地域活性委員会

出欠席の回答は

7月15日(月)までに必っ

事務局(小松)へ御連絡下さい。

facebook(会員限定)にて写真・動画の活動報告をしています。 登録方法は担当鈴木馨または各委員長まで

ONE UP!6月号 発行日:2019年6月18日 (毎月第3火曜日)

担当記者:鈴木馨、松岡信夫

扁 江南商工会議所青年部 広報・渉外委員会 ^集 〒483-8223 江南市古知野町小金 112

tel.0587-55-6245 fax.0587-54-9141

行 URL http://www.konan-yeg.com/

ひびっつづ

エッセイの投稿を募集しております(タイトル、文章500字以内、写真 1 枚とそのコメント1行)



楽しさは人にあり ~答えは自分しだい~

尾関卓(副会長)

江南商工会議所青年部に入会させて頂きまして、早五年。『気軽な気持ちで入会して!!』と地元先輩からお誘いを頂き、本当に軽い気持ちで入会書を記入してしまった(笑)。今では僭越ながら……(大汗)副会長をさせて頂いております。

100人を超える組織でいろんな人に出会い、学び、また刺激を頂き日々成長させて頂きありがとうございます。この場をお借りして感謝申し上げます。

私自身、今までに青年部のような活気あふれる大きな団体の所属経験は無く、何をするのか?また、目的は何なのか?さっぱり解りませんでした。そんな気持ちで入会し、一年目に配属された委員会では委員長が

先頭を突っ走り、担ぐ配属メンバーが後押しし、毎月の委員会が全員出席で盛り上がっていたのが印象深いです。そんな楽しい青年部活動を経験し、この五年間で私はやっぱり『人が好き』と再認識が出来ました。100人超えの団体ですので十人十色があり、首尾一貫を貫き徹す立派な方、ビジョンが全くない指示待ち人間、好き嫌いをはっきり言う方、面倒くさいやり取りするくらいならスリープ状態人、いろんな方がいらっ

しゃって当たり前っ♪そんな答えのない人間関係が新たな世界を生み出すのでは?!と大きな期待と問題を今後も楽しみながら青年部活動に参加していきたいです。ここで一応、確認しときますが私…人は好きですが、そっち系の趣味はありませんよ♪(笑)



人は十人十色



目標!50歳まで。

永田 広光 (未来創造委員会)

皆さんも、自営業者として様々な団体や会に属し日々本業以外に活動や尽力をされている事と思います。 職種によっては仕事を一所懸命にやり他の付き合いなどは必要がない、いろんな付き合いをしても仕事にメリットがないと考え、仕事以外の付き合いはされない自営業者も当然みえると思います。

私はと言いますと、青年部に関して本年は入会7年目にして初めてのスタッフメンバーとしてのんびり活動をしておりますが、その他の団体に沢山属し沢山お役をいただいて日々充実しております。40歳を過ぎ日々体の衰えを感じる中、最近キャパオーバーを感じております。いつまでも若い頃のように精力的に様々な

活動をするには限度があると考えております。

なのに何故様々な役を受けるのか?その一つは、仕事への繋がりです。営業を持たない弊社にとっては必要であるとの考えから。あとは断るのに慣れてないと

を言うか、所下れないでの。 を言うか、頼まいずする方とのででででででででででででする。 をいいでするででででする。 が断れりかですが断きのでででででででででででででででででででででででででする。 をいいでする。 が断でといいでの続代ののおります。 が断でいる事がででする。 があるようにはがいる。 があるようによる。 があるようによる。 はいのおりますののおります。 はいのおります。 はいのおります。 はいのようによる。 はいのようによる。 はいるようによる。 はいるようによる。 はいるようによる。 はいるようによる。 はいるようによる。 はいるようによる。 はいるようによる。 はいるようによる。



父親不在でも子は育つ。



オープン92 ~ツルの恩返し~

中村 將人 (広報涉外委員会)

人は社会なくして自らを実現できない。社会的存在としての人は、能力を発揮し、自己実現し、貢献することを求めるし、求めざるをえない。営利と非営利をいかに効果的に融合させ、本当に困っている人を喜ばし、且つ経営を成り立たせるビジネスモデルを構築するかは私にとって追求するに値するベクトルと考えている。

現在の私の職業のイメージは深く・狭くといった内容だが、社会貢献をする上で、広く・浅く行う業種と組み合わせることで自らに特有の役割を有機的に果たしていきたいと思っている。

そもそも私個人の理想像・強みとは何なのか思案し

てみた。自身はとりたてて立派ではないが、奮い立つ とみなぎる強靭な堅固さがあり、個人の欲にとどめる ことなく社会の欲に昇華させ、何度でも勃ち上がる持 続力が特長ではないかと分析してみた。

「みなぎる固さ」「相手も気持ちいい」「何度でも 勃ち上がる持続力」この3センテンスを毎日想念し、 今の状況の有難さを恩返しするために活かしていきた いと思っている。

今年の9月2日で私の敬愛する 先輩が50才を迎えるが、毎年 その日をご恩返しのために上記 の想いを解き放つ日、所謂マイ ンドをオープンにし理想へと近 づくための一里塚とする日とし て「オープン92」と名付け結 びとさせていただきます。



失われた髪を求めて